

機械器具 39 医療用鉗子
一般医療機器 鉗子 (10861001)

S式ワイヤー締結鉗子 (*2)

【警告】

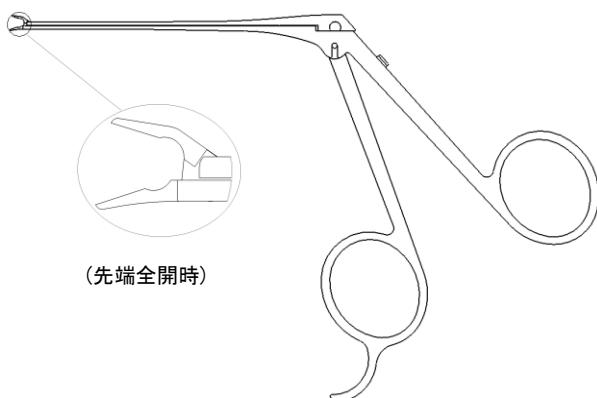
- 本製品は未滅菌品のため、使用には必ず洗浄・滅菌を行なうこと。
[洗浄・滅菌効果が損なわれ、尚且つ破損の原因になります]
- 本製品は取扱いに注意し、衝撃を加えたり、曲げたりするようなことはしないこと。
[人体への影響および製品の劣化・破損の原因になります]
- 製品の使用にあたっては、使用上の性能・性質をご理解の上、使用目的以外に使用しないこと。
[人体への影響および製品の劣化・破損の原因になります]
- 包装から取り出す場合、及び使用前後の洗浄・消毒・滅菌時にはケガなどに十分注意をすること。
[ケガや損傷等をする恐れがあります]

【禁忌・禁止】

- 本製品の加工、改造等は絶対に行わないこと。また、製品に衝撃を加えたり、変形させたり、加工・打刻等の二次加工は行わないこと。また、粗雑な扱いは避け、先端等の重要な部分に無理な力や衝撃、干渉により双方に損耗が生じないように注意すること。
[製品を著しく劣化・消耗させ、故障・破損の原因になります]
- 洗浄前の一次消毒は行わないこと。
[付着物の変性固着により洗浄・滅菌効果が損なわれます]
- 酸・アルカリ・塩素系の強い洗浄剤および消毒液は使用しないこと。
[製品の劣化・腐食を促進させます]
- 磨き粉や金属ウール等での器具の表面を磨かないこと。
[製品表面のキズ・損傷・腐食の原因になります]
- 洗浄後、水・蒸留水等のついた状態で長時間放置しないこと。
[製品表面の腐食・変色・シミの原因になります]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状：種類



2. 原材料

ステンレス鋼

3. 動作原理

把手部を操作して先端部を開閉し、先端部の溝にワイヤーを挿入し、ワイヤーを曲げる。

【使用目的又は効果】

本品は、耳科の治療において身体組織を非外傷性に把持、結合、圧迫又は支持するために用いる手術器具である。本品は再使用可能である。

【使用方法等】

1. 使用前の確認

本品が十分に洗浄、滅菌されていることを確認すること。また、製品に変形や破損等ないことを必ず確認してから使用すること。尚、初回使用時には、滅菌前に本品の洗浄を2回以上行うこと。

2. 準備・操作

①把手部を操作して先端部を動かし、先端部の溝にワイヤーを挿入し、ワイヤーを曲げる。

②操作する手の力を弱め、先端部を開き、ワイヤーを放す。

3. 使用後

【保守・点検に係る事項】に示すように、洗浄・滅菌する。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・使用前に、破損・変形亀裂・傷・摩耗がないか、適切に機能するかどうかを点検すること。破損等が確認された場合は使用しないこと。
- ・使用時に、破損し、体内に破損片が残存した場合、腐食やアレルギー、感染症を引き起こす可能性がある。
- ・感電を防ぐため、電気メス等の電気手術器との接触を避けること。使用後は付着している組織、血液、体液等が乾かないうちに洗浄すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- ・貯蔵・保管にあたっては、必ず本製品を乾燥させること。その後、高温・多湿・直射日光及び水漏れ等を避けて保管すること。
- ・滅菌された状態で保管する場合は、滅菌の有効期間を管理すること。

2. 使用期間

本製品の一部でも変形・破損や表面の鏽等で品質・機能・性能が維持できない場合は使用しないこと。

【保守・点検に係る事項】

- ・ステンレス製品は、定期的に“着色・鏽除去剤”でのメンテナンスを推奨する。
- ・洗浄に使用する洗剤は医療用洗剤を使用すること。また、洗浄にはpHが中性に近い(=pH6~8)洗剤を使用すること。
- ・洗浄装置を使用するときは、器具同士が接触して損傷するがないよう注意し、パケットに収納して洗浄すること。
- ・洗浄に使用する水は、蒸留水や脱イオン水を使用すること。水道水に含まれる残留塩素及び有機物質が腐食・変色・シミの原因となるため。また、洗剤の残留がないよう十分にすすぎを行うこと。
- ・洗浄後は直ちに滅菌を行うか、または直ちに乾燥させること。湿った状態で長時間放置すると、器具表面への腐食または変色・シミの原因になるため。
- ・滅菌前には、汚れ・損傷等がないか、防鏽油の付着がないか確認すること。確認後、適切な条件で必ず滅菌を行うこと。
- ・本製品は下記滅菌が可能である。
 - ◇高圧蒸気滅菌
 - ◇プラズマ滅菌
 - ◇EOG滅菌
- ・本状の他に別途情報提供文書が同封されている場合には、その指示にも従うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社平垣製作所

〒424-0414

静岡県静岡市清水区土25番地

TEL: 054-395-2306

FAX: 054-395-2307